

第三内科 (消化器・内分泌・代謝内科学)



1 消化器・内分泌・代謝内科学（第三内科）の紹介

消化器疾患(消化管・肝・胆・膵)、内分泌疾患、代謝性疾患(糖尿病、病態栄養学など)の幅広い内科の診療に携わっています。患者数も多く、内科全般の習得のみならず、内視鏡手技、超音波手技、画像読影、各種検査手技の専門技能の習得も可能です。また、臨床のみではなく、学会発表、症例報告、論文の作成などアカデミックな活動の機会も作っています。

当科は大学内で**最大規模の同門会員と、連携病院**を有しています。将来は医局への入局を通して、同門会の支援のもと、愛媛県を中心とする基幹病院、研修指定病院において、手厚くより充実した初期研修、後期研修を受けることが可能です。また、医学博士の取得、あるいは医学研究・教育の経験、国内および海外留学もできます。

消化器・内分泌・代謝・糖尿病内科の方針

G³に基づく教室運営

1.General Medicine

2.Globalization

3.Great talent and personality

G³

診療	教育	研究
<ul style="list-style-type: none"> ・消化器・内分泌・糖尿病内科診療の充実 ・総合内科医の育成 ・各領域専門医の育成 ・地域診療との連携貢献 	<ul style="list-style-type: none"> ・検査技能の確実な習得 ・リサーチ・マインド ・Globalization (localからglobalへ) 	<ul style="list-style-type: none"> ・臨床に根ざし、還元するクリニカル・サイエンス ・学内、国内外との学術交流

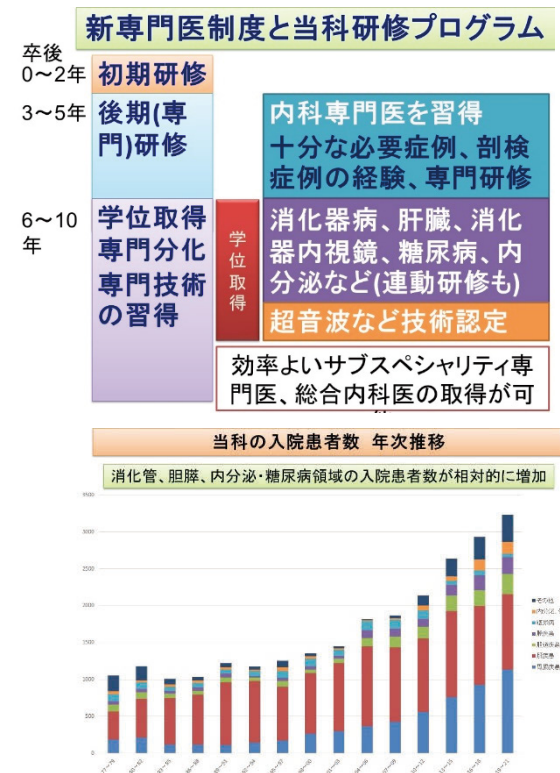
専門性を持ちながら内科を広く理解し、医学にアカデミックに貢献できる、個性と才能にあふれた医師の育成

○当科の特徴 1) 愛媛県内の主要病院で当科の消化器・内分泌・糖尿病・代謝領域の専門医がリーダー・指導医として活躍。2) 県内の**糖尿病専門医は当科出身者が最多**で主要施設に赴任。3) 日本内分泌学会四国支部長の松浦教授(地域生活習慣病・内分泌学講座)と連携し**内分泌専門医**を

育成。4) **光学医療診療部**を中心に消化器内視鏡、肝癌治療(RFA)など多数の治療を実践。5) **疫学・予防医学講座**と連携して生活習慣病の疫学コホート研究を実践。6) **地域医療学講座**と連携した**総合内科医**の育成。7) **地域消化器免疫医療学講座**と連携した新規免疫療法の開発。8) **肝疾患診療相談センター、炎症性腸疾患センター**と連携した専門特化型診療。

2 プログラムの目的と特徴

まず内科全般の研修を行い内科専門医の取得を目指します。当科は剖検症例も多く、連携病院も多いため、**円滑な内科専門医の研修が可能**です。また**消化器、肝臓、消化器内視鏡、糖尿病、内分泌などサブスペシャリティー**の研修も並行して研修可能、専門医を取得できます。内視鏡、超音波などの技術認定専門医の取得、地域医療学講座との協力体制による総合内科の研修、病態栄養学会専門医などの研修も可能です。また、後期研修の終了前後から、学位取得を目指した基礎および臨床研究を積極的に促し、将来財産となる**リサーチマインドの育成**に努めています。癌の半数を占める消化器癌を扱うことから、がんプロセスでの学位取得にも積極的に取り組んでいます。



3 経験目標

様々な領域の入院患者さんを受け持ち、研修を行います。また、当科は**検査が多い**のが特徴で、消化管・肝胆膵の各種疾患の検査を経験可能です。

4 第三内科の指導体制

消化器・内分泌・代謝内科学講座
 主任教授:日浅陽一、准教授:阿部雅則
 講師:吉田理(外来医長)、三宅映己(病棟医長)
 助教:渡辺崇夫、小泉光仁、中村由子、橋本悠、白石佳奈、沼田結希
地域医療学講座
 教授:川本龍一、准教授:徳本良雄(副医局長)
地域生活習慣病・内分泌学講座
 教授:松浦文三、助教:中口博允
光学医療診療部
 部長・准教授:池田宜央(医局長)
 助教:山本安則、富田英臣
地域消化器免疫医療学講座
 准教授:竹下英次、助教:丹下和洋
地域救急医療学講座 助教:小泉洋平、今村良樹
総合臨床研修センター 教授:熊木天児
総合診療サポートセンター 准教授:廣岡昌史
愛媛大学総合健康センター 教授:古川慎哉

5 研修に関する行事

グループカンファレンスで症例を検討して研鑽を深めます。

	AM	PM	evening
月	外来、腹部超音波、消化管内視鏡(上部)	消化管内視鏡(下部、胆膵)	消化管、胆膵カンファレンス
火	消化管内視鏡(治療)、腹腔鏡、RFA	消化管内視鏡(下部、胆膵、治療)、RFA	肝臓カンファレンス
水	外来、腹部超音波検査、消化管内視鏡(上部)	RFA、胆膵内視鏡、糖尿病チームカンファレンス	内分泌・糖尿病カンファレンス
木	教授回診	消化管内視鏡(下部、胆膵、治療)、RFA	
金	外来、腹部超音波検査、消化管内視鏡(上部)	NST回診、消化管内視鏡(下部、胆膵、治療)	

6 専門研修終了後について

内科専門医研修の後は、研修希望のサブスペシャリティ領域に配慮して当科および連携病院において、研修を行います。当科には日本専門医機構認定サブスペシャリティ領域のうち連動研修の対象となる**消化器内科、内分泌代謝・糖尿病内科**の他、**アレルギー、腫瘍内科、肝臓、消化器内視鏡、内分泌代謝、糖尿病**などの専門医、指導医が研修指導しており、これらの専門医を効率よく取得することが可能です。

7 連携病院との連携について

当科の主な関連病院・連携医療機関
 愛媛県立中央病院、松山赤十字病院、松山市民病院、済生会松山病院、四国がんセンター、愛媛医療センター、済生会今治病院、済生会今治第二病院、済生会西条病院、県立今治病院、県立新居浜病院、住友別子病院、西条市立周桑病院、市立大洲病院、大洲中央病院、市立八幡浜総合病院、市立宇和島病院、宇和島市立津島病院、久万高原町立病院、松山まどんな病院、済生会小田診療所、市立野村病院、協和病院、久米病院、松山ペテル病院、愛媛十全医療学院附属病院、砥部病院、浦岡胃腸クリニック、瀬戸内海病院、村上記念病院、立花病院、共立病院、伊予病院、おおぞら病院、喜多医師会病院、HITO病院、羽鳥病院、岩崎病院、加戸病院、鷹の子病院、道後温泉病院、天山病院、千舟町クリニック、愛媛県総合保健協会、順風会健診センター、JA愛媛厚生連健診センター、野口病院(大分県別府市)などに**当科の同門医師が勤務し、連携指導**しています。

8 専門研修の問い合わせ先

当科での研修をお待ちしています!
 ホームページ: <http://www.m.ehime-u.ac.jp/school/int.med3/>
 TEL: 089-960-5308
連絡先池田(yikedam@ehime-u.ac.jp)
 徳本(yotokum@ehime-u.ac.jp)

